



4月は食道がん啓発月間

知って備えて学んで予防

正しく知るう食道がんの事

食道がんは、初期には自覚症状がないことがほとんどです。食道がんのリスク要因は？
どんな治療をするの？ もしもの時に備えて専門家から学んでいきましょう。

2026

4/26 (SUN) 10:00-16:00
10:00~12:30 / 13:15~16:00
[受付開始時間 9時15分~]

薬剤部・栄養管理室・
看護師による

ちよこっと 相談コーナー

摂食嚥下障害認定看護師と
がん化学療法認定看護師が
お答えします。
お気軽にご相談ください!

相談時間

(1回目:9:15~10:00)
(2回目:お昼休憩時間)

患者さん同士の
交流コーナー
も開設します!

ご利用
時間

- ① 9:15~10:00
- ② 午前休憩時間
- ③ お昼休憩時間
- ④ 午後休憩時間

参加費
無料

会場 国立がん研究センター
築地キャンパス研究棟1F 大会議室

参加者定員 約200名(先着順)

後日、Youtubeにてアーカイブ配信を予定しています。



▲会場アクセス

お問い合わせ 一般社団法人 食道がんサバイバーズシェアリングス info@shokuganrings.com (担当:高木)

part 1 第9回 日本食道学会市民公開講座 10:00~12:30 (休憩15分)

お酒と食道がん

～食道がん患者と考えるお酒との付き合い方～

開会の挨拶



● 川田 研郎 先生
東京科学大学病院 光学医療診療部 講師

日本食道学会 理事長挨拶



● 竹内 裕也 先生
浜松医科大学医学部附属病院 上部消化管外科 教授

講演 食道がんと多発・重複がん 10:10頃～

内科医が考える
食道がんの予防

「食道がん内視鏡治療とお酒、たばこ」

● 矢野 友規 先生 国立がん研究センター東病院
消化管内視鏡科 科長



外科医が考える
食道がんの予防

「食道がん術後とお酒 ～手術後定期外来
通院での患者さんとの会話から～」

● 熊谷 洋一 先生 埼玉医科大学総合医療センター
消化管外科・一般外科 教授



食道がん患者が考える
食道がんの予防

「食道がんになってお酒やめました」

● 濱中 博久 氏 アナウンサー
元NHK「きょうの健康」キャスター



医療者による
ロールプレイング 医師が食道がんになったら? 11:30頃～

医師が患者役、患者が医師役、立場を変えて考える食道がんの予防

患者役 ● 浜本 康夫 先生
東京科学大学病院 臨床腫瘍科
教授



医師役 ● 高木 健二郎 氏
一般社団法人 食道がんサバイバーズ
シェアリングス 代表理事



登壇者による
トークセッション 「お酒を止める?減らす?続ける?」お酒と食道がん予防に
関するアンケート調査とケースカンファランス 11:50頃～

ディスカッサント

- 矢野 友規 先生
- 浜本 康夫 先生
- 熊谷 洋一 先生
- 濱中 博久 氏

ゲスト ● 瀬川 和孝 氏

61歳のとき喉頭がん、食道がんに罹患
その後、中咽頭、下咽頭、舌がんを克服し
現在77歳のがんサバイバー、フォロー継続中



part 2 食がんリングス 食道がん啓発キャンペーン 13:15~16:00 (休憩15分)

食道がん治療のいま、そしてこれから
～最新研究と治療後の生活(QOL)を考える～

先着50名様に啓発缶バッジプレゼント!

一般社団法人 食道がんサバイバーズシェアリングス

司会

挨拶

- 理事 秋山 千登世 氏
- 代表理事 高木 健二郎 氏

講演 13:20頃～

「がん治療と生活を支える お金の話」
～治療・仕事・家計をどう守るか～

● 芝原 有可子 氏 一般社団法人 がんと働く応援団
FP/J-FLEC認定アドバイザー/キャリアコンサルタント



「ダンピング症状と生活の質」
～アンケート結果報告～

● 秋山 千登世 氏 早稲田大学 大学院人間科学研究科
一般社団法人 食道がんサバイバーズシェアリングス 理事



特別
講演 「食道扁平上皮癌に対する根治的
化学放射線療法と免疫チェックポイント
阻害薬の併用療法の有効性と安全性」

● 野村 基雄 先生 京都大学医学部付属病院 腫瘍内科
特定講師



公開セカンドオピニオン 14:45頃～

司会

● 加藤 健 先生
国立がん研究センター
中央病院 頭頸部・食道内科科長



専門医 ● 矢野 友規 先生
国立がん研究センター
東病院 消化管内視鏡科 科長

専門医 ● 野村 基雄 先生
京都大学医学部付属病院
腫瘍内科 特定講師

専門医 ● 熊谷 洋一 先生
埼玉医科大学総合医療センター
消化管外科・一般外科 教授

※予告なくプログラムが変更になる場合がございます。ご了承下さい。